

Parabolic Dish Set: パラボラ・マイク・システム



- カプセルの收音方向をパラボラ球面に向くようにセットします。
- ロケーション現場で、コンパクトに曲げて移動することができます。

Parabolic Dish Set System

パラボリックディッシュは、シンプルな原理ながら高域から中域周波数において驚くほど高い指向性を実現するため、熟練したサウンドエンジニアに認められてきた特殊なツールです。スウェーデンの Telinga 社が長年培ってきた製品を OEM として採用し、Schoeps 社の CCM マイクロフォンを組み合わせたこの新しいパラボリックディッシュシステムは、高い指向特性をユーザーに提供します。また、一般的にパラボリック反射システムは音質的なデメリットが伴うものですが、SCHOEPS 社は積極的にさまざまな対策を試みました。

1 つは、推奨される 3 つの CCM マイクロホンタイプに対してバランスの取れた周波数特性が得られるように、マイクロフォンの位置を最適化しました。もう 1 つは、均一ではない特性カーブを補償するために、専用のフリー・プラグイン ParabolEQ を開発しました。これらの SCHOEPS 社の製品開発努力により、100Hz から 20kHz までのフラットな周波数特性を実現しました。

Parabolic Dish Kit 同梱物

- 透明パラボラ
- ハンドル (mic ケーブル含)
- マイクロフォン・ホルダー
- Rycote ウィンドシールド
- Rycote フェイク・ファー

仕様

重量：874 g
直径：585 mm
深さ：210mm
推奨マイク：CCM 4
適合マイク：CCM 21, CCM 2



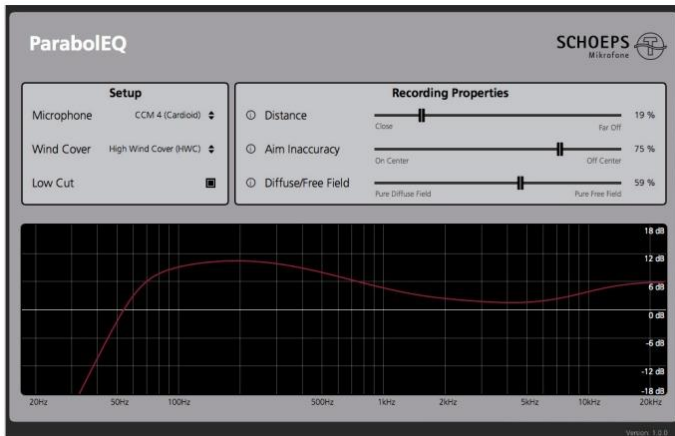
- Rycote 製フェイク・ファーが付属します。



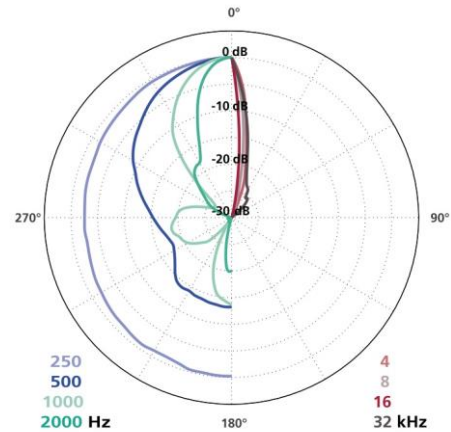
- ハンド・グリップ底部に XLR 出力コネクタがあります。



- 運搬時にはコンパクトに丸めて収納できます。



screen shot ParabolEQ plugin



polar pattern Parabolic dish CCM 4

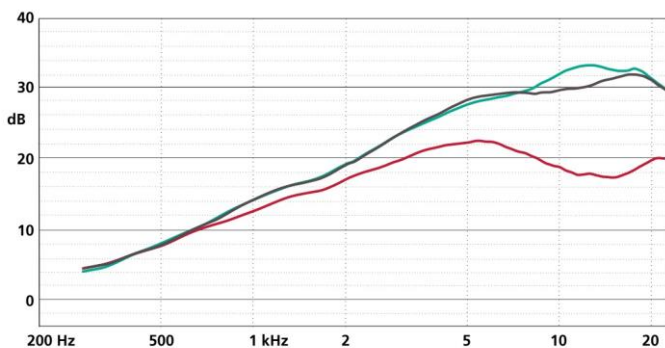
ParabolEQ -フリー・プラグイン-

SCHOEPS から無償で提供されるプラグイン・ソフトウェアです。パラボリックディッシュは優れた指向性が得られる反面、不均衡な周波数特性を伴うことが多く、音の入射方向の違いによっても周波数特性が異なります。つまり、実際に収録で音色にはっきりとした着色が認識されます。それを改善するために、SCHOEPS パラボリックディッシュセットは、推奨される 3 つの CCM マイクロホンタイプに対してバランスの取れた周波数特性が得られるように、マイクロホンの位置を最適化すべく設計してあります。さらに、バランスの取れた周波数とはいってもまだ均一ではない特性カーブを補償するために、SCHOEPS 社は、ParabolEQ プラグインを無償で提供しています。このプラグインは収録環境のパラメータを入力することでオーディオ成分をフィルタリングし、100Hz から 20kHz までのフラットな周波数特性を生成します。この EQ カーブはプラグイン画面で視覚的に確認できます。プラグインを利用できない機材環境であっても、この EQ カーブをミキサーのイコライザーで再現することで、SCHOEPS パラボリックシステムを最大限に利用することができます。

CCM マイクロフォン



推奨マイクロホンの CCM 4 (Cardioid) は、良好な周波数特性とパラボラシステムの特徴である高い指向性を引き出します。また、使用状況に応じて良好な結果を出す、CCM 21 (Wide Cardioid) や CCM 2 (Omni) も御利用いただけます。CCM 21 は風切りノイズを抑えつつオムニよりも指向性を持ちます。CCM 2 はハンドリングノイズに強く、汎用性のある指向特性を持ちます。



directivity index CCM 2, CCM 21 & CCM 4



Hi-Wind Cover

強風時にウィンドノイズを低減する大型プロテクションカバーです。パラボラ内部に侵入する乱気流を抑えることができます。

(Parabolic Dish Set にこの風防は含まれません。)